



特殊ポリカーボネート製造プラントの増設について

 三菱ガス化学株式会社

2018年4月26日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：倉井 敏磨、以下「当社」）は、特殊ポリカーボネート「ユピゼータ®EP」の製造プラントを鹿島工場（茨城県神栖市）に増設することを決定いたしましたので、お知らせいたします。新プラントの生産能力は2,000トン/年で、営業運転は2019年10月の開始を予定しております。

スマートフォンやタブレット等に搭載される高機能小型カメラのカメラレンズ材料には、高屈折率（レンズの薄型化に寄与）と低複屈折性（画像の鮮明化に寄与）を兼ね備えた材料が必要です。当社の特殊ポリカーボネート「ユピゼータ®EP」はこれらを高い次元で両立し、さらに成形性も兼ね備えた光学材料で、特にスマートフォンにおいては、その薄型化に大きく寄与する欠かせない材料となっています。

近年、スマートフォンにデュアルカメラや3Dセンサーカメラの採用が進んだことで、当社の特殊ポリカーボネート「ユピゼータ®EP」の使用量が大きく増えております。さらに、車載カメラや監視カメラ等を中心に、高機能小型カメラの需要は今後も成長していくと考えられます。

当社は現在、鹿島工場と新潟工場（新潟県新潟市）で特殊ポリカーボネート「ユピゼータ®EP」を製造しておりますが、この度の増設により安定供給体制を確保するとともに、新規グレード開発を促進する体制を整え、今後進むべき事業領域の一つに定める“情報・通信”、“モビリティ”領域のさらなる事業展開を進めてまいります。

記

建設地	： 鹿島工場（茨城県神栖市）
着工	： 2018年4月
営業運転	： 2019年10月開始（予定）
増強能力	： 2,000トン/年
現在の総生産能力	： 3,000トン/年 以上
増強後の総生産能力	： 5,000トン/年 以上



既存の特殊ポリカーボネート「ユピゼータ®EP」製造プラント（鹿島工場）



スマートフォンで使用される
特殊ポリカーボネート「ユピゼータ®EP」製の光学レンズ

以上

<参考>

『小型カメラレンズ用樹脂として最高の屈折率を誇る特殊ポリカーボネート「ユピゼータ®EP-9000」の
販売を開始』（2018年4月5日プレスリリース）

<http://www.mgc.co.jp/php/files/180405.pdf>

<本件に関するお問い合わせ先>

広報IR部 TEL：03-3283-5041